

ボデー統合制御コンピュータにおける無償修理対応について

ミラ イース等のボデー統合制御コンピュータにおける無償修理対応について報告します。

記

1. 対象車両

対象車両はミラ イース、ピクシス エポック、プレオ プラスで、その型式および車台番号の範囲及び製作期間を以下に示します。

車名	通称名	型式	車台番号の範囲／製作期間	対象台数
ダイハツ	「ミラ イース」	DBA-LA300S	LA300S-0000060～LA300S-0045723 平成24年1月～平成26年4月	約619,000台
			LA300S-1000066～LA300S-1426531 平成23年8月～平成29年4月	
		DBA-LA310S	LA310S-1000056～LA310S-1083652 平成23年8月～平成29年4月	
トヨタ	「ピクシス エポック」	DBA-LA300A	LA300A-1000053～LA300A-1047928 平成24年4月～平成29年4月	
		DBA-LA310A	LA310A-1000054～LA310A-1010510 平成24年4月～平成29年4月	
スバル	「プレオ プラス」	DBA-LA300F	LA300F-1500051～LA300F-1525543 平成24年12月～平成29年4月	
		DBA-LA310F	LA310F-1500051～LA310F-1508647 平成24年12月～平成29年4月	

2. 内容

商用車として使用される等、想定回数以上にワイヤレスドアロックを作動させると、アンサーバックのハザードランプ点滅によって、ボデー統合制御コンピュータ内の素子が破損することがあり、その影響でハザードランプが不灯あるいは常灯になる場合がある。

そのため、当該事象については保証期間外であっても無償修理で対応する。尚、対応期間は無制限とし、走行距離も問わないが、無償修理対応は1回とする。

3. ご用命時の修理内容

ジャンクションブロック（ボデー統合制御コンピュータを内蔵）を改善品と交換する。

4. 開始時期

令和5年6月

5. その他

各社ホームページ及び日整連機関誌に掲載する。